



問い合わせ 観光交流課 ☎24・8039

小松の夏は、五感で感じることができる、本当に特別な季節だと思います。長い仕事を終えて帰宅する夕方、響くセミの音が心を落ち着かせてくれます。蒸し暑い日に食べる冷たいかき氷、夜空を彩る花火、そして浴衣に染み込む夏の香り。そんな色々な感覚が、私の心に強く残っています。



▲浴衣を着て町を歩きました。

特に印象に残っているのは、太鼓グループのメンバーとして色々な祭りに参加したことです。みんなで練習を重ね、本番で大きな太鼓の音を響かせた時は、本当に胸が熱くなりました。それに、みよっさの盆踊りに参加して地元の皆さんと一緒に踊ったり、屋台の焼きそばのいい匂いに引かれたり、心臓がドキドキする那谷寺の肝試しにも挑戦しました。どれも暑さを忘れさせてくれる素敵な体験でした。浴衣を着て初めて町を歩いた時は、文化の違いから迷いや不安もありました。でも、車で出会った優しいおばあさんに「浴衣がとてもよく似合っているよ」と言ってもらえて、本当にほっとしましたし、うれしかったです。こうした優しさに触れて、小松に自分の居場所ができたと感じています。

これからも、夏を五感で楽しみながら、地域の人たちとのつながりを大切に、小松での時間を過ごしていきたいと思います。暑さの中にこそ、心が熱くなる瞬間がある——そんな夏が、私は大好きです。



今月のテーマ 「避難所、避難場所」

豪雨や地震などの大きな災害が発生すると、避難が必要です。自宅に近い避難所や、安全な経路を確認し、災害に備えましょう。

●避難施設の種類

	指定避難所	災害の危険性がなくなるまで、必要な期間滞在する施設 (学校など67カ所)
	指定緊急避難場所	災害の危険性が迫ったときなどに、一時的に身の安全を確保する場所(公園や駐車場など28カ所)
	自主避難所	不安を感じる人が、避難情報発令前でも避難できる施設 (芦城センターなど5カ所)
<small>いっしょ</small> 	一時避難所 (町内避難場所)	地域で運営し、避難所に向かう前の一時的な集合や、移動が危険な場合に緊急的に避難ができる場所(町内の公民館など)

こまつ防災アプリでは、避難所一覧、開設情報のほか、現在地から避難所へのルートも表示されます。



←今すぐアプリをダウンロード

問い合わせ

危機管理課

☎24・8150

備えのススメ
わたしから
始まる防災

vol.7